

水が入った三つのタンク A～C がある。A の水量は 100L であり、B と C の水量の比は 2 : 3 である。いま、30L の水をこれら三つのタンクに分けて追加したところ、三つのタンクの水量の比は追加する前と同じになった。また、A に追加した水量は B に追加した水量よりも 2L 多かった。水を追加した後の C の水量は何 L か。

1. 99L
2. 100L
3. 121L
4. 132L
5. 143L

上級試験  
教養試験

出題分野 数的推理  
正答位置 4

日本の労働事情に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 完全失業率（年平均）について見ると、2019～2022年の間で上昇し続けており、2022年には5%を超えた。
- イ. 雇用形態別雇用者数について見ると、2019～2022年の間で、正規雇用労働者数は減少し続けたが、非正規雇用労働者数は増加し続けた。
- ウ. 産業別雇用者数について前年と比べた増減を見ると、「宿泊業、飲食サービス業」の雇用者数は、2021年には減少したが2022年には増加に転じた。「情報通信業」の雇用者数は、2021年、2022年ともに増加した。
- エ. 雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った、いわゆる就職氷河期世代とは、おおむね2005年から2015年に学校卒業期を迎えた世代をいい、この世代の活躍促進に向けた支援が進められている。
- オ. トラック、バス、タクシーなどの自動車運転の業務は、働き方改革における時間外労働の上限規制の適用猶予業務とされてきたが、2024年4月からは時間外労働の上限規制が適用された。

- 1. ア, イ
- 2. ア, エ
- 3. イ, オ
- 4. ウ, エ
- 5. ウ, オ

上級試験  
教養試験

出題分野 社会(時事)  
正答位置 5

A～Dの4人が喫茶店に入り、各人が、お菓子をチーズケーキ、シュークリーム、アップルパイの3種類のうちから1種類又は2種類選び、更に飲み物を紅茶、コーヒーの2種類のうちから1種類選んで注文した。これに関して次のことが分かっているとき正しく言えるのはどれか。

- ・アップルパイを注文した人は2人であり、2人とも紅茶を注文した。
- ・Aは2種類のお菓子とコーヒーを注文した。
- ・Bは、Aと同じお菓子は注文しなかった。
- ・CとDは同じ飲み物を注文した。
- ・Dはお菓子を1種類だけ注文したが、それはシュークリームではなかった。
- ・3人が注文したお菓子があった。

1. シュークリームを注文したのは1人だった。
2. コーヒーを注文したのは2人だった。
3. Bはチーズケーキを注文した。
4. Cはシュークリームを注文した。
5. Dはアップルパイを注文した。

上級試験  
教養試験

出題分野 判断推理(言語)  
正答位置 1